

議会と語ろう会 意見交換のご意見・ご提言への対応

開催日時：令和7年2月8日（土） 午前10時00分～午後0時17分

開催場所：条南コミュニティプラザ ホール

出席議員：16人

参加者数：35人

意見交換のテーマ：「防災」、「定住促進」、「子育て支援」、「地域コミュニティのあり方」、「その他」

1. 防災

ご意見・ご提言	対 応	備 考
昔からの農地を宅地造成した結果、多くの水路の形状が現況に合っていないのではないか。また、多数の道路の陥没箇所に水が流れ込むことによる被害拡大が心配。	B	
家の近くにある消火栓を使用した訓練ができればよい。	D	各地区の自主防災クラブで検討してほしい
高度成長期やバブル期に丘陵地を開発して行われた宅地造成において、当時作られたコンクリート擁壁の状況について、町は真摯に相談に応じてほしい。	B	
企業、地域や家庭、それぞれで防災教育も必要だが、親子での防災教育を進めていけるような地域づくりが必要だ。	C	
備蓄倉庫の鍵の保管場所を明確にしないと、災害時に備蓄品を使えなかった。	D	
津波警報発令時に避難のためシグナスに向かったが、町の職員がいないため、役場まで避難した。	D	
避難場所や避難所がどこにあるのかを住民に知らせてもらうことがまず大前提だ。 町全戸に配布されたハザードマップを見るよう喚起してほしい。	B	
豪雨と地震の2度の災害を経験したが、町民の防災意識を高める取り組みが必要だ。	C	
津幡南中学校周辺に総合防災センターを建設し、その倉庫に食料品を備蓄してもらいたい。	C	
防災意識向上に繋げるため、災害ボランティアへの関心や、地区近所の防災意識を高める取り組みの必要性について、町からの働きかけが必要だ。	B	各地区で話し合いが行われている「まちづくり協議会」とも関係する
防災士の人数が少ないので資格取得を促す。	A	平成20年度から防災士養成のための予算が計上されており、令和6年3月31日の時点で182人を配置した。
依然として、道路補修の必要な箇所が多数ある。	B	
黄色い旗を活用して高齢者の安否が確認できる仕組みづくり。	D	各地区の安心ネットワークで検討してほしい
道路の陥没やひび割れ等の箇所が非常に多く、しっかりとした対策をして早期に復旧をしてもらいたい。	B	
渦端地区では、河北潟の治水対策として大きいポンプを導入したが、大きな雨での排水能力が不足している。	C	要調査

A：実施済み・実施予定 B：町へ伝えます C：参考意見としました D：その他

2. 定住促進

ご意見・ご提言	対 応	備 考
子育て世帯に、さらなる町税の軽減を図れば、子育て支援にもつながる。	C	
津幡駅と倶利伽羅駅の間に新駅を設置することで、倶利伽羅不動寺をはじめとする観光振興と新たな宅地開発が期待できる。	D	議長を含む3名の議員が新駅設置促進期成同盟の会員となっており、議会としても引き続き取り組んでいく。
さまざまな補助制度のさらなる充実を。	C	
空き家のマッチングシステムを充実せよ。	B	
転入者をよそ者扱いしない。	D	
K市の人口、世帯数が増えており、同程度以上の施策を展開しないと、K市に人口が流れるのは必然だ。	C	
働き場所を確保するために、もっと企業誘致を進めてもらいたい。	B	
星稜大学スポーツキャンパス周辺の農振地域を除外し、さらに開発を進める。	C	
津幡駅東口の完成により、人口増を目指すため、星稜大や高専の学生が働けることのできる企業誘致を進める。	B	
中条地区を学びや学園の地域とするまちづくりを推進する。	C	
河北潟などの地域の財産を活かした取り組み。	C	
津幡駅周辺の道路と歩道を拡幅するなど、高齢者が安心できる環境整備を。	C	
定住促進だけに限らず各種支援制度の周知やPR方法に工夫が必要。ホームページでの内容だけでは理解しにくい人もおり、紙媒体の活用も必要ではないか。	B	
星稜大学スポーツキャンパスの整備も進んでおり、津幡駅東口ばかりではなく、駅周辺施設も含めた西口の再開発も必要だ。	C	
結婚に向けたマッチングの支援をすればどうか。	C	
宅地開発をするために農振除外を促進させる。	C	
一人暮らしの女性のための除雪や除草などのサポートができるコミュニティがあればよい。	D	

A：実施済み・実施予定 B：町へ伝えます C：参考意見としました D：その他

3. 子育て支援

ご意見・ご提言	対 応	備 考
子育て世帯に1000万円の助成金を交付する。	C	
放課後児童クラブの充実を図るため、運営を公営化に。	C	

ご意見・ご提言	対 応	備 考
地域ごとの集まりよりも同じ価値観を持つ者同士の集まりが大事になってくる。	D	
子育てに関する補助制度の拡充を	C	
子育てに関する手厚い補助制度を求める。具体的には、放課児童クラブの充実や、なかなか子どもに恵まれない人たちに対し、さらなる金銭的な援助があってほしい。	C	
町の子育て支援施策の拡充を求める声と現状で満足しているという意見あり。	D	
見守りも含め、子育てを地域ぐるみで行える仕組みづくりをする。	D	まちづくり協議会で検討してほしい
特別支援学級などの一覧表を作成し、保護者が情報を入手できるようにしてもらいたい。	B	
子ども食堂や困窮されている子どもへの配慮。	D	
放課後児童クラブは無料ではなく金銭の負担がある。	D	
祖父母と同居していれば学童クラブが必要ない。そういう地域もある。	D	
中条地区だけではなく町全体に医療機関が少なくなっており、医療機関の誘致を考えてほしい。	C	
地域住民の健康増進の観点から、不足しているマレットゴルフやパークゴルフができる場所（駐車場含む）の整備をお願いしたい。	C	
倶利伽羅塾のコンビニに日用生活品を充実させれば、免許返納者などののるーと津幡有効活用につながる。	D	機会を捉えて公共施設等管理公社へ伝えてもらう

A：実施済み・実施予定 B：町へ伝えます C：参考意見としました D：その他

4. 地域コミュニティのあり方

ご意見・ご提言	対 応	備 考
高齢者のコミュニティづくりの場として、空き家を利用する。	C	
グランドゴルフ場をもっと作ってもらいたい。 グラウンドゴルフ場を近く（中条地区）に作ってもらいたい。	C	
町長と語る会を開いてもらいたい。	B	
新興住宅では、地域の役員になりたくない者や顔が分からない若者が多い。	D	まちづくり協議会で検討してほしい
子どもや若者向けのイベントの開催。	C	
商業施設の充実を望む。（アルプラザの半分を道の駅化）	C	
町で大の里会館を建設し、観光資源の一つにする。	C	議会と語ろう会の倶利伽羅地区開催分を参照
地域、行事などへ積極的に参加することが大切だ。	D	
地域の体育大会や祭りへの参加が、輪を広げる第一歩ではないか。	D	

ご意見・ご提言	対 応	備 考
昔開催していた「明日の中条を考える会」が復活できたらよいと思う。	D	まちづくり協議会で検討してほしい
社会体育大会などを防災関係の勉強ができるような場にしてはどうか。	D	公民館運営審議会などを通じて各地区で話し合っ てほしい
一人暮らし高齢者世帯の安否確認を郵便局など配達員などの協力を得られるような仕組みはどうか。	D	郵便局では高齢者見守り サービスを実施している。 そちらをご利用ください
公民館で、いろいろなイベント情報を聞いて参加する。	D	
健康イベントに参加することで、自分の健康意識の向上を図る。	D	
除雪、草刈りなどでコミュニティづくりにつなげる。	D	近い将来設立が予定されて いるまちづくり協議会 で検討してほしい
町道のり面の草刈りを営農者に任せるのではなく、町でも対応してもらいたい。	C	

A：実施済み・実施予定 B：町へ伝えます C：参考意見としました D：その他

5. その他

ご意見・ご提言	対 応	備 考
中条公園の除草回数を増やしてもらいたい。	B	
津幡駅前駐輪場の放置自転車が多い。	B	
公金の執行が適正に行われているのか。	D	監査委員による定期監査 が実施されており、議会と しても決算審査を行っている
休耕田をまとめて大型化し、企業に耕作してもらおう。	C	
地区対抗の社会大会を誰もが楽しめるような内容に見直す。	D	各地区で公民館運営審議 会などを通じて検討して ほしい
犯罪抑止のためにも地域に防犯カメラを設置すればどうか。	C	
アザレアの町民料金を設定してもらいたい。	C	
新河北中央病院は、中条地区に建設してもらいたい。	C	
河北中央病院の充実を望む。	D	
桜並木、メタセコイヤ、野菜の栽培や小市場などの資源を活かした河北潟の活用。	C	
北陸新幹線の敦賀以西の早期着工。	D	
早期に狭い道路の融雪装置の整備をお願いしたい。	C	

A：実施済み・実施予定 B：町へ伝えます C：参考意見としました D：その他